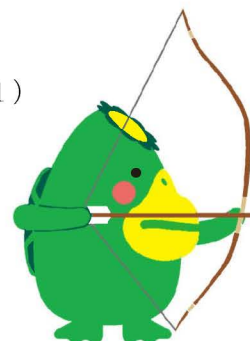


第24回紫灘旗全国高校遠的弓道大会 開催要項

1. 主催 久留米市、紫灘旗全国高校遠的弓道大会実行委員会
2. 共催 西日本新聞社、福岡県弓道連盟、久留米市教育委員会
(公財) 久留米市スポーツ協会、(公財) 久留米観光コンベンション国際交流協会
3. 後援 総務省、スポーツ庁、(一財) 地域活性化センター、
(公財) 全日本弓道連盟、(公財) 全国高等学校体育連盟、
(公財) 全国高等学校体育連盟弓道専門部、全九州弓道連盟連合会、
福岡県教育委員会、福岡県高等学校体育連盟、真木和泉守保臣先生顕彰会
4. 主管 福岡県筑後地区弓道連盟
5. 協賛 水天宮 他
6. 期日 令和4年8月20日(土)、21日(日)
7. 会場 久留米アリーナ (〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町170-1)
8. 受付 8月20日(土) *出場ブロックごとに受付時間を指定します。
[受付場所] 久留米アリーナ 畳敷き武道場
9. 競技開始 8月20日(土) 8時30分から



10. 大会日程

期 日	時 間	内 容	会 場
8月20日(土)	7:30	開場 大会受付	畳敷き武道場(1階)
	8:20~8:30	開会宣言	弓道場(2階)
	8:30~	競技開始	〃
	[午前]	男子A公開練習	〃
		男子A予選(1立、2立)	〃
		女子A公開練習	〃
		女子A予選(1立、2立)	〃
	[午後]	男子B公開練習	〃
		・	〃
		・	〃
	~17:00(予定)	1日目終了	〃
8月21日(日)	8:00	開場	弓道場(2階)
	9:00	予選同中競射	〃
	9:20~	決勝トーナメント抽選	〃
		競技開始	〃
		順位決定後表彰式	〃
	~11:20(予定)	大会日程終了	〃

* 競技日程は参加申し込みの状況で変更をする場合があります。

11. 競技内容

- (1) 種類 : 団体競技
- (2) 種目 : 遠的競技
- (3) 種別 : 高校男子の部・高校女子の部
- (4) 参加人員 : 選手3名・補欠1名・監督1名

12. 参加資格

- (1) 「参加資格選出基準(5ページ)で定められたブロック毎の校数以内で、各都道府県予選及び地区大会等の成績上位校で、都道府県弓道連盟会長又は、各ブロック弓道連盟連合会長が承認した高校生
- (2) ただし、次に掲げる高等学校については、主催者推薦枠として優先出場を認める。
 - ・ 前回開催大会決勝トーナメント進出校
 - ・ 前年度「全国高等学校総合体育大会弓道競技大会」「全国高等学校弓道選抜大会」の団体の部上位8校
- (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

13. 競技上の規定及び方法

- (1) (公財)全日本弓道連盟弓道競技規則及び(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。
- (2) 行射は立射で行う。
- (3) 種目は遠的競技(射距離60m、直径100cmの霞的、的中制、標的の中心は地上97cm、傾斜15度)とする。
 - ア. 予選は1団体24射(各自4射2回)を行い、的中数の上位から順次、男女各8団体を通過とする。
 - イ. 決勝はトーナメント法で、的中数により順位を決める。決勝トーナメント戦は、1団体12射(各自4射1回)とする。
 - ウ. 同中の場合、1団体3射(各自1射)の競射を行う。競射の1本目は予備矢から使用する。
- (4) 公開練習
各ブロック予選前に公開練習を行なう。
- (5) 時間制限
1団体12射の場合は、6分以内とし、5分30秒で予鈴の合図を行う。
- (6) 弓具は日本弓具を使用すること。
遠的競技の為、原則として遠的矢を使用すること。
- (7) 選手は4矢の他に予備矢を2本用意すること。同中競射の1本目は予備矢から使用する。
- (8) 選手交代 *(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による
 - ア. 選手交代は登録選手(4名)以外認めない。
 - イ. 予選・決勝トーナメント含め、交代は4回までできる。ただし第4控室に入るまでに大会本部に届けること。
 - ウ. 届出は所定の用紙で監督が提出すること。
 - エ. 交代した選手の再出場は認める。
- (8) 参加申込書に記載した立順は変更することができない。
- (9) 予選の立順及び決勝トーナメント戦の組合せは、実行委員会において抽選により決定する。

14. 表彰

- (1) 上位8団体を表彰する。優勝（1団体）・2位（1団体）・3位（2団体）・5位（4団体）
- (2) 優勝団体には、優勝旗、優勝カップ（次回大会で返還）を授与する。

15. 参加申込み方法

(1) 申込み方法

申込みは、下記のいずれかの方法にて申し込むこと。

① 電子データによる申込

別紙参加申込書に必要項目を入力後、「都道府県弓道連盟会長」および「各ブロック弓道連盟連合会長」に電子データを送信すること。

各ブロック弓道連盟連合事務局は、取り纏めた電子データを次の(2)に示すメールアドレスに電子メールで送信すること。

② 紙での参加申込書による申込

別紙参加申込書に必要項目を記入後、「都道府県弓道連盟会長」又は「各ブロック弓道連盟連合会長」の承認を得てから(2)の申込先宛に郵送にて申し込むこと。

(2) 申込先

【メールアドレス】 taiikusp@city.kurume.lg.jp

【郵送】〒830-0042 福岡県久留米市荘島町11-1（荘島体育館内）

紫灘旗全国高校遠的弓道大会実行委員会事務局（久留米市市民文化体育スポーツ課内）

TEL0942-30-9226 FAX0942-38-2259

(3) 申込締切日 令和4年7月4日（月） 当日消印有効。（締切日厳守）

16. 参加料

1チーム 10,000円

【振込先口座】

金融機関名	ちくごしんようきんこ 筑後信用金庫 しらやままちしてん 白山町支店
預金種別	普通預金
口座番号	1017859
口座名義人	したんきこうこうきゅうどうたいかいじっこういんかい 紫灘旗高校弓道大会実行委員会 だいひょうしゃ 代表者 まきひろき 真木啓樹
住所	久留米市荘島町11-1

*振込人名義には必ず「学校名」を入れてください。

【参加料納入期限】

令和4年7月19日（火）から令和4年7月29日（金）まで。

【その他】

新型コロナウイルス感染症の拡大状況、その他不慮の事態により大会を中止した場合は、必要経費を差し引き返金致します。

17. その他

(1) 監督者会議

立順決定後に送付する事前連絡文書に同封して書面で開催します。

監督者会議資料に関する質問はメールにて受付け、回答を取りまとめて参加校全員にメールにて返信します。

(2) 予選の同中競射について

予選の結果、決勝トーナメント進出校が 8 チームに定まらない場合は、8 月 21 日（日）9 時より進出校決定の為の同中競射を行う。そのため、予選終了後に同中競射の対象チームには別途監督者へ電話連絡を行います。

(3) 決勝トーナメント抽選会

日 時 8 月 21 日（日）9 時 20 分

場 所 弓道場

(4) 表彰式

日 時 8 月 21 日（日）

決勝トーナメント 1 回戦終了後および決勝トーナメント終了後に執り行います。

（競技の進行により変更あり）

場 所 弓道場

(5) 注意事項

- ① 競技中の疾病・傷害などへの応急対応は、主催者側で行うがその責は負わない。
参加者は健康保険証を持参すること。（参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい）
 - ② 監督は、学校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険に加入していることを条件とする。
 - ③ 服装について
競技・表彰式においては弓道衣を着用のこと。
 - ④ 個人情報について
参加申込書に記載される個人情報について、プログラムならびに大会報告書等へ、学校名、氏名、学年、記録などを公表、記載させていただきます。
また、主催者で撮影を行った選手等の写真については、大会PR用のチラシ・ポスター・ホームページ等へ使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。
 - ⑤ 参加者は「令和4年度 第24回紫灘旗全国高校遠的弓道大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を事前に確認しておくこと。
- (5) 新型コロナウイルス感染症に関する対応について
- (4) ⑤の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを出場選手全員に周知し徹底を図ること。
ガイドラインに違反する行動があった場合には、大会への参加は認めない。

紫灘旗全国高校遠的弓道大会「参加資格選出基準」令和4年度(第24回大会)

代表校選出区内規について

● 男女とも、各ブロック単位で出場校数を決定する(都道府県単位ではない)。また出場校数は、次の(1)~(2)により決定する。
 なお、感染症拡大防止対策により出場校数を制限するため令和4年度は特例として「参加資格選出基準」を変更していることに留意願いたい。

(1) 当大会の前回開催時(令和元年度)決勝トーナメント進出校(8校)及び当該年度の前年度に開催される全国高等学校総合体弓道競技大会、全国高等学校弓道選抜大会の団体の部の上位8校については、主催者推薦枠とする。

(2) 男女とも各ブロック内の都道府県の数×1校まで選出することができる。

※例・・・関東は8県×1校=8校(男子8校、女子8校)

* 全国高等学校体育連盟弓道専門部加盟実施校数に応じて各ブロックごとに追加していた出場高校数は今大会に限り追加しない

上記選出基準による令和4年度の各ブロック代表校数について(最大選出数)

* 注) 代表校選出数は、都道府県単位ではなく各ブロック別の数となっています。各都道府県から何校選出するかについては、各ブロック内で調整をお願いします。

【令和4年度選出数】

※R4.4現在

ブロック	県数	実施高校数(R3年度)		(1)推薦枠		(2)ブロック選出数		(削除)ブロック追加数		合計		選出率 (選出数/実施校数)		R1年度参加校数			
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
北海道	1	93	105	1	網走南ヶ丘高校	1	網走南ヶ丘高校	1	1	0	0	2	2	2%	2%	0	0
東北	6	222	230	0		1	橋高等学校	6	6	0	0	6	7	3%	3%	0	0
関東	8	469	478	7	浦和高校 川越総合高校 川越高校 坂戸西高校 東高校 慶應義塾高校 巨摩高校	6	浦和北高校 東高校 坂戸西高校 相洋高校 深谷第一高校 足利大学附属高校	8	8	0	0	15	14	3%	3%	19	18
北信越	5	160	164	0		2	富山第一高校 北陸高校	5	5	0	0	5	7	3%	4%	0	0
東海	4	244	249	5	星城高校 東海高校 大垣商業高校 富士宮西高校 中京高校	2	岡崎商業高校 豊田西高校	4	4	0	0	9	6	4%	2%	5	4
近畿	6	111	113	2	三田学園高校 綾羽高校	1	郡山高等学校	6	6	0	0	8	7	7%	6%	0	0
中国	5	147	149	1	南陽工業高校	2	宇部中央高校 倉吉西高校	5	5	0	0	6	7	4%	5%	0	0
四国	4	101	102	1	東予高校	1	聖カタリナ学園高校	4	4	0	0	5	5	5%	5%	6	6
九州	8	329	345	3	鹿児島工業高校 加治木工業高校 秀岳館高校	6	加治木工業高校 加治木高校 宮崎商業高等学校 鹿児島工業高校 祐誠高校 延岡学園高校	8	8	0	0	11	14	3%	4%	15	16
小計		1,876	1,935		20		22	47	47	0	0	67	69	4%	4%	45	44
合計	47	3,811		20	22	94	0	136		89							

令和4年度 第24回紫灘旗全国高校遠的弓道大会

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

令和4年5月16日

紫灘旗実行委員会

ガイドライン

1. 出場校の選抜について

- ・ 来場者数の縮減、大会時間の縮減を図るため、今大会に限り出場枠数を縮小する。
(各地方ブロックの選出高校数の縮減)
- ・ 参加申込書の提出を変更(追加)する。書面での申込に加え、電子メールを用いたデータでの申込方法の導入を行い、接触機会の縮減及び簡素化を図る。
- ・ 参加校の縮小(例年90校程度 → 70校程度)

2. 立順抽選について

[これまで]

- ・ 参加校全校を対象に立順抽選を行う。

[令和4年度大会]

- ・ 立順を2ブロックに分け、ブロック毎に立順抽選会を行う。
- ・ 会場からの距離が近いブロックを前半に、距離が遠い(来場に時間がかかる)ブロックを後半にする。

3. 競技日程について

- ・ 開会式、矢渡し、閉会式を中止する。
- ・ 表彰式は内容を簡略化して行う。
- ・ 監督者会議は事前に書面で行うこととする。
- ・ 会場の長時間滞在の抑制(来館の時間指定、大人数が一堂に会する機会をなくす)
- ・ マスク着脱の機会の縮減(選手は会場での昼食を取らない)
- ・ 大まかな大会日程の変更は下記のとおり

[これまで]

- ・ 土曜日 ⇒ 受付、公開練習、監督者会議、開会式(矢渡し)
- ・ 日曜日 ⇒ 予選(午前)、決勝トーナメント(午後)、表彰式、閉会式

[令和4年度大会]

- ・ 土曜日 ⇒ 受付、公開練習、予選
- ・ 日曜日 ⇒ 決勝トーナメント、表彰式

<p>4. 参加者の入館について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・予選は立順に沿って入館できる時間帯をブロック毎に設定し、入場者数の制限を行う。 ・競技後は速やかに片付け、退館するように促す。 ・予選結果は久留米市ホームページ等で公開し、決勝出場校には監督者に電話連絡する。 ・体調不良者（発熱、咽頭痛、倦怠感、嗅覚味覚異常等がある者）は入場を控える。 ・次の事項に該当する者は大会会場への来場を見合わせる。 <ul style="list-style-type: none"> ①体調不良者 ②新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がある者 ③同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる者
<p>5. 受付について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・入館前の消毒、入り口での検温、マスクの着用を徹底する。 ・入館時に検温をする。 ・検温の結果、37.5℃以上の方は外で待機し再検温（高温が続く場合は接触体温計で計測）複数回計っても高温の方は入場を控える。 ・受付場所をロビーから畳敷き武道場（選手控室）へ変更。（入口付近の密回避のため） （受付ではプログラム配布、IDカード付与、体調チェックシートの回収を行う） ・プログラム、Tシャツ、タオル等の販売はロビーで行う。 （出来るだけ事前申込（振込）を推奨し、当日の金銭の授受を減らす）
<p>6. 選手控室について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・畳敷き武道場を全面開放する。 ・場内に消毒液、ペーパータオルを設置し、各自消毒を行う。 ・定期的に窓を開けて換気を行う。 ・更衣室の入場者数制限を設け、密を回避する。 ・出来るだけ更衣を済ませて来るなど、事前に協力要請を行う。
<p>7. 監督者会議について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・監督者会議は当日行わない。事前にメールで資料送付する。 ・期限を設けて質問取りまとめを行い、回答も事前に参加校全校に行う。 ・監督変更は受付時までとする。（これまでは監督者会議まで）
<p>8. 開会式について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・開会式は行わない。（開会宣言のみ） ・競技上の注意は事前に書面によることとする。 ・祝辞、祝電はロビーに掲示する。 ・矢渡しは行わない。
<p>9. 公開練習について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・公開練習を各ブロックの予選開始前に実施する。 （男子Aブロック公開練習⇒1立目⇒2立目⇒女子Aブロック公開練習⇒1立目⇒2立目⇒男子Bブロック公開練習⇒1立目…の要領で行う） ・巻き藁練習場を板張り武道場内に設置する。

<p>10. 競技について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弓道場内の入場者数を制限する。 ・控室は席の間隔を広くとる。 ・弓道場内の控室を一部大研修室内に設ける。 ・原則としてマスク着用を義務付け、弓道場内からマスクを外すことを許可する。 (マスクを外してからは特に私語厳禁とする。外したマスクはケース等に入れ監督者が一括して管理する。)
<p>11. 射場内について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先に入場している選手が退場してから、次の選手が入場する。 ・スタッフは全員マスク着用をする。
<p>12. 審判員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弓道場内の人数制限のため、スタッフの数を縮小する。 ・看的室はスタッフが代わる際に換気を行い、手が触れた部分は消毒液で清拭する。
<p>13. スタッフについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の集合時に従事者全員の体調確認を行う。 ・スタッフの役割分担については出来る限り人数を縮小する。 ・矢取は手袋を着用するか、取矢ごとに手を消毒する。 ・共用備品については使用するスタッフが変わるたびに消毒する。
<p>14. 応援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として無観客とする。
<p>15. 閉会式について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉会式は行わず表彰式のみ内容を簡略化して行う。(成績発表は行わない)
<p>16. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会開催後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された場合は、大会事務局へ速やかに報告すること。 ・出入り口(弓道場、各武道場、大研修室の出入り口も含む)には消毒液を設置する。 ・施設内の動線を示し、人の滞留を防ぐ。 ・大会中は昼食時間を設けない。 ・大会参加者専用の飲食場所は設けない。

17. 大会開催可否の判断について

〔令和4年度〕

大会1か月前の日（7月19日（火））を判断日とし、大会2週間前（8月5日（金））（以下、「基準日」という。）が次の場合は、中止の判断を行うこととする。

- ① 基準日が、緊急事態宣言の期間中である場合は中止
- ② 基準日が、まん延防止等重点措置（または県独自措置）の期間中である場合は中止
- ③ その他新型コロナウイルス感染症に起因する事象により大会の開催が困難と想定される場合は中止

